

みどり 水土里ネット富山だより

(富山の土地改良情報)

2015
第568号

7月1日発行



春の水田から望む朝日岳(富山県朝日町)

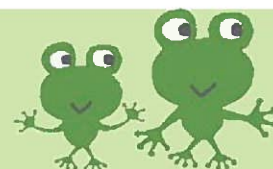
CONTENTS

- 第57回通常総会の開催 1
- 全国水土里ネット表彰式 4
- 富山県知事・富山県議会議員への要請 4
- 「第16回とやま森の祭典」入善町で開催 5
- 土地改良区の基盤強化を目指す各種研修会の開催 6
 - (1) 技術力向上事業 技術研修・換地計画実務研修会 6
 - (2) 平成26年度富山県担い手育成ほ場整備研修会 6
- 北陸地区農地集団化促進協議会通常総会及び農地集団化促進協議会研究会の開催 7
- 新しい「黒部川左岸土地改良区」に合併認可書交付 8
- 大門町土地改良区・庄川右岸中部用水土地改良区合併予備契約調印式 9
- 竣工式・開始式・起工式
 - (1) 西番小水力発電所竣工式 10
 - (2) 中野放水路発電所運用開始式 10
 - (3) 中滝発電所起工式 10
- 平成26年度「水の事故・ゴミ捨て防止」—農業用水って何だろう?— 標語及びポスター募集 受賞作品 11
- 第4回「とやまの農山村写真展」入賞作品 13
- <情報> 土地改良施設の管理円滑化について 15
- <情報> 非補助農業基盤整備資金のご案内 15
- <お知らせ> 今後の主な行事予定(平成27年7月~12月) 16
- <お知らせ> 本会の機構図(人事異動) 16



水土里ネット富山

(富山県土地改良事業団体連合会)



第57回通常総会の開催

本会の第57回通常総会並びに土地改良功労者の表彰式を、平成27年3月23日富山市内「ホテルグランテラス富山」において、雑賀幸哉北陸農政局長、富山県知事（代理 寺林 敏富山県副知事）、富山県議会議長（代理 稗苗清吉富山県議会副議長）ほか多数の来賓を迎え開催しました。総会は、河合会長挨拶のあと、来賓の方々から祝辞を頂き、長年に亘り土地改良事業の推進に功績のあった方々への表彰が行われました。富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）1名、土地改良功労者（県土連会長表

彰）21名が受賞されました。

議案審議では、議長に青木 紘氏（福岡町土地改良区理事長）を選任し、議事に入り、提案した議案はすべて原案どおり可決承認されました。役員の補欠選任では、荻野幸和氏（黒部川左岸土地改良区理事長）、岩田忠正氏（城端土地改良区理事長）が理事に、津田 修氏（婦負郡藤ヶ池土地改良区理事長）が監事に選任されました。

最後に決議を採択し、鹿熊副会長の閉会挨拶で総会を終了しました。



- 議案第1号 平成25年度事業報告・一般会計収支決算について
- 議案第2号 平成26年度一般会計収支補正予算の専決処分の承認について
- 議案第3号 平成27年度事業計画・一般会計収支予算について
- 議案第4号 平成27年度経費の賦課徴収の方法について
- 議案第5号 平成27年度役員報酬について
- 議案第6号 積立金及び余裕金の預入先について
- 議案第7号 役員の補欠選任について

決 議

農業・農村は、国の大本であり、日本の豊かな国土や自然環境は、農業・農村が健全であって初めて維持されるものである。このため先人達は、農業・農村が健全に発展していくために、農地や農業用水などの維持、向上に献身的な努力を続けてきた。

しかしながら、現在農業・農村においては、農業所得の減少、農業就業者の高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下など課題が山積している。特に農業用施設の老朽化は、食料生産の減少や食料自給率の向上に支障を来すばかりでなく、農村地域の災害への誘発等の増加をもたらすのではないかと懸念される。更に、大詰めを迎えているTPPの交渉如何によっては、安全な食と健全な農業、美しい農村に重大な影響を与えることが危惧されるところである。

こうした状況の下、政府は農業農村の所得倍増を目指し、農林水産業・地域の活力創造プランや国土強靱化基本計画を策定し、さらには農山村地域等の地方創生を進めるため、まち・ひと・しごと総合戦略を決定し、各種施策に積極的に取り組んでいるところである。

我々は、農村地域の持つ魅力や多面的機能の発揮を通じて、農村地域の活性化を図り、「水」、「土」、「里」を守り、国民共有の貴重な財産として次世代に引き継いでいく重要な責務を担う者として、総力を結集し、次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一、農業生産の基盤である農業水利施設を始めとする農業用施設について、計画的な更新と適切な保全管理を推進するための、当初予算を確保すること さらに、補正予算が編成される場合には必要な予算措置を講ずること
- 一、食料自給率の向上と集落営農を含む担い手への農地集積の加速化を実現し、強い農業を展開するため、水田の大区画化、汎用化等の農地整備をはじめとした各種対策を着実に推進すること
- 一、頻発する災害への対応力を強化し安全・安心で快適な農村づくりとため池を含む老朽化した農業水利施設等の長寿命化と耐震化、洪水被害防止対策等の防災・減災対策を着実に推進すること
- 一、多面的機能支払制度の推進に当たっては、国において十分な予算確保に加え、営農条件が悪く、農地の集積も難しい中山間地域では、経済性だけを追求するのではなく、集落（地域）機能が発揮できる対策を講じること
- 一、農業用水を利用した小水力など農村に豊富に賦存する資源の有効活用を促進し、土地改良施設の維持管理費の負担軽減や地域農業の活性化並びに再生可能エネルギーの地産地消を図るための対策を推進すること
- 一、多面的機能を有し、公共的な財産である土地改良施設を管理している土地改良区の役割を評価し、恒久的な行政支援による土地改良区運営基盤の強化対策を講ずること

平成27年 3月23日

富山県土地改良事業団体連合会 第57回通常総会

富山県土地改良事業団体連合会役員名簿

平成27年 4月 1日現在

役 職	氏 名	他 の 役 職
会 長 理 事	河 合 常 則	
副会長 理 事	鹿 熊 正 一	朝日町土地改良区理事長
専 務 理 事	石 田 博 信	
理 事	荻 野 幸 和	黒部川左岸土地改良区理事長
理 事	大 辻 繁 雄	常東用水土地改良区理事長
理 事	吉 野 勉	射水平野土地改良区理事長
理 事	中 川 忠 昭	常西用水土地改良区理事長
理 事	夏 野 修	砺 波 市 長
理 事	大 井 正 樹	高岡市土地改良区理事長
理 事	岩 田 忠 正	城端土地改良区理事長
代 表 監 事	木 下 俊 男	氷見市土地改良区理事長
監 事	上 田 英 俊	入善土地改良区理事長
監 事	津 田 修	婦負郡藤ヶ池土地改良区理事長

理事10名・監事3名

任期：平成26年 4月 1日～平成30年 3月31日

富山県功労者表彰並びに土地改良功労者表彰

○富山県農林漁業功労者（農林漁業振興会長表彰）

庄西用水土地改良区 事務局長 野 澤 正 秀

○土地改良功労者（県土連会長表彰）

（役員の一部）

早月川沿岸土地改良区	理 事	奥 野 正 之
黒部川左岸土地改良区	理 事	廣 木 剛
常東用水土地改良区	理事長職務代理	奥 村 隆
婦中土地改良区	総括監事	境 野 英 一
新保用水土地改良区	理 事	稲 葉 博 芳
井口川沿岸土地改良区	理 事	浅 倉 敏 夫
保内土地改良区	副理事長	林 島 良 一
熊野土地改良区	理 事	栗 山 務
西条畑地かんがい土地改良区	理 事 長	林 原 助 雄
西条畑地かんがい土地改良区	前 理 事	中 沢 秀 雄
氷見市土地改良区	理事長代理	小 橋 賢 治
大門町土地改良区	理 事	大 坪 次 男
小矢部市土地改良区	理 事	山 口 誠 一
高岡市土地改良区	理 事	源 勇
城端土地改良区	理 事	西 井 文 吉
砺波市土地改良区	理 事	今 藤 好 介
砺波市土地改良区	理 事	石 倉 説 雄

（職員の一部）

四千石用水土地改良区	会計主任	金 森 富士子
婦中土地改良区	庶務会計	江 口 昌 美
射水平野土地改良区	中央管理所主任技師	米 田 賢 吉
射水平野土地改良区	中央管理所主任技師	宮 腰 裕 一



全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会(会長 野中広務)主催の第56回全国土地改良功労者表彰式及び農業農村整備優良地区コンクール表彰式並びに21世紀土地改良区創造運動表彰式が、平成27年3月25日東京都千代田区「シェーンバッハ・サボー」で開催されました。農林水産省からは、林農林水産大臣をはじめ、三浦農村振興局長ら幹部の方々

が来賓として出席され、全国より受賞者をはじめ多数の関係者が参集しました。

本県からは、次の団体及び個人が受賞されました。受賞されました皆様には心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。

○第56回全国土地改良功労者表彰

金章表彰	入善土地改良区
銀章表彰	小矢部川上流用水土地改良区
個人表彰	青木 紘 福岡町土地改良区理事長 川合 昭夫 庄東用水土地改良区理事長



富山県知事、富山県議会議員への要請

平成27年度予算編成に向けて、平成27年1月15日に河合会長ならびに理事、監事が、石井隆一富山県知事ならびに県議会議員に農業農村整備推進の要請活動を行いました。

要 請 先 石井知事、県議会議員

要 望 事 項

- 農業農村整備事業の推進について
 1. 農業農村整備事業当初予算の確保
 2. 農山漁村地域整備交付金予算の確保
- 中山間地域対策等について
 1. 多面的機能支払交付金予算の確保
 2. 中山間地域等直接支払交付金予算の確保
 3. 鳥獣被害防止総合対策交付金予算の確保
 4. 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金予算の確保
- 負担軽減対策について
 1. 農業農村整備事業補助率の見直し
 2. 土地改良区運営経費に対する支援
 3. 土地改良施設管理に係る支援
- 農地中間管理事業との連携について
 1. 土地改良区との連携
 2. 土地持ち非農家の増加に伴う3条資格者の見直し
- 農業用水を利用した小水力発電の推進について
 1. 農業用水利用小水力発電予算の確保
 2. マイクロ発電導入・普及の推進
 3. 買い取り価格の安定と継続
 4. 発電関係の技術開発と事業の推進
 5. 事業主体に対する助成措置の創設



「第16回 とやま森の祭典」入善町で開催 ～黒部川沿岸用水と農業・農村が持つ多面的機能についてPR～

富山県・入善町・（社）とやま緑化推進機構の主催による、「第16回とやま森の祭典」が“ぼくたちの未来へとどけ きぼうの木”をテーマに5月22日、下新川郡入善町五十里地内の「入善海岸防災林造成予定地」で開催されました。

祭典には県内各地から森林・農業・漁業関係団体、花とみどりの少年団員など約2千人が参加し、開会宣言のあと、石井隆一富山県知事が式辞、笹島春人町長が歓迎の言葉を述べられ、功労のあった個人及び団体に対し表彰が行われました。また、参加者による植樹活動では、ク

ロマツ、タブノキ、アキグミの苗木が約2000本植えられました。

本会は平成20年度から協賛として参加し、展示コーナーで各種事業や農業用水の役割についてPRを行っています。特に今回は、地元「黒部川」の歴史・役割について、扇状地に広がる水の恵み 黒部川沿岸用水をテーマにパネル展示しました。また、農業用水が河川の下を伏せ越しする状況の模型を展示して、農業用水の機能や流れ方などについて、視察に訪れた多くの子ども達や参加者に紹介しました。



式典



植樹



記念放流



展示ブース

土地改良区の基盤強化を目指す各種研修会の開催

(1) 技術力向上事業 技術研修・換地計画実務研修会

平成27年1月28日富山市内において、技術力向上事業（水土総合強化推進事業）技術研修と換地計画実務研修会とを合同で開催しました。土地改良区・市町村・県関係者ら101名が参加し、今年度から始まった新たな農業・農村政策の状況や今後の展望、また、関連する土地改良事業や換地理論、改良区運営や事業等の実施に関わ

る内容について研修を行いました。

多面的機能支払における土地改良区との連携の推進、土地改良区役員の職務と責任、農地中間管理事業の国および県の最新の動向等について解り易い説明を受け、会場からは農地中間管理事業における土地改良区の賦課金負担者の情報提供への要望も出されました。

・多面的機能支払について～取組み状況と今後の展開～

富山県 農林水産部 農村振興課 農村活性化係 主任 辰尾 朋子 氏

・換地計画での留意点について（換地理論）

北陸農政局 農村計画部 土地改良管理課 土地改良指導官 山崎 祐治 氏

・土地改良区の不祥事の防止について

北陸農政局 農村計画部 土地改良管理課 土地改良指導官 山崎 祐治 氏

・会計実地検査に関する留意点について

北陸農政局 整備部 設計課 工事検査官 中山 圭主 氏

・農地中間管理事業の動向と今後の展開

富山県 農林水産部 農業経営課 副主幹 経営体支援係長 伴 義人 氏

・農業基盤整備促進事業の活用について

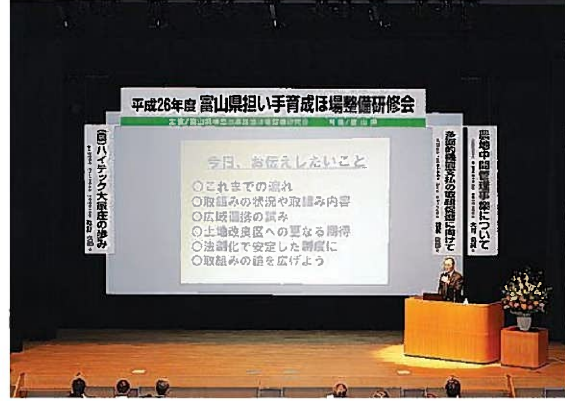
富山県 農林水産部 農村整備課 農地整備係長 上島 克幸 氏



(2) 平成26年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会

富山県構造改革推進ほ場整備研究会（会長 長原一夫 大門町土地改良区理事長）では、富山県農村整備課との共催で、平成27年2月19日、魚津市の新川文化ホールにおいて「平成26年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会」が開催され

ました。県内の土地改良区・担い手農家・営農組織・県関係者ら232名の参加があり、長原会長の開会挨拶、富山県新川農林振興センター谷所長の挨拶の後、研修に入りました。



研修内容は次のとおりです。

- ・ 農地中間管理事業について
公益社団法人 富山県農林水産公社
- ・ 多面的機能支払の取組促進に向けて
富山県農林水産部農村振興課 副主幹
- ・ (農) ハイテック大家庄の歩み
農事組合法人 ハイテック大家庄

今年度から新たに始まった農業・農村政策が研修テーマであったこともあり、各講演後には、農地中間管理事業における機構集積協力金や土地改良区の賦課金の扱い多面的機能支払における適用条件など、活発な質疑が行われました。

農地中間管理部長 大村 勇純 氏

農村活性化係長 田尻 俊郎 氏

代表理事組合長 弓野 久和 氏

また、平成26年度全国優良経営体表彰 農林水産省経営局長賞を受賞されたハイテック大家庄の弓野組合長さんからは、長年の真摯な取組みについて発表がありました。

北陸地区農地集団化促進協議会通常総会 及び農地集団化促進協議会研究会の開催

北陸地区農地集団化促進協議会（当番県：福井県土地改良事業団体連合会）の平成26年度通常総会が6月23日福井県あわら市において開催されました。来賓に北陸農政局農村計画部の前田土地改良管理課長、福井県農林水産部農村振興課の金森参事を招き北陸四県の事務担当者が出席しました。

総会は、福井県土地改良事業団体連合会の坪田専務理事（会長代理）の開会挨拶のあと、北陸地区農地集団化促進協議会永年勤続者表彰式が行われ、下記の4名が受賞され、本県から小矢部市土地改良区の砂田さんが受賞されました。引き続き、前田土地改良管理課長、金森農村振興課参事の来賓挨拶がありました。

北陸地区農地集団化促進協議会 永年勤続者表彰

- | | | |
|-------|----------------|-------|
| ○ 新潟県 | 津南郷土地改良区 | 村山 健一 |
| ○ 富山県 | 小矢部市土地改良区 | 砂田 栄子 |
| ○ 石川県 | 石川県土地改良事業団体連合会 | 新保 博英 |
| ○ 福井県 | 小浜市土地改良団体合同事務所 | 奥村 恭代 |

続いて議事に入り、坪田専務理事を議長とし平成26年度の事業報告、同収支決算、平成27年度事業計画（案）、同収支予算（案）、会費負担基準（案）、平成27年度役員を選任について審議され、原案どおり承認されました。

また、総会終了後に、北陸地区農地集団化促進協議会研究会が開催され、北陸農政局土地改良管理課の前田課長から「新たな食料・農業・

農村基本計画について」説明報告、農地集団化事業に関する事例発表として新潟県と石川県より発表がありました。その後、意見交換会を行いました。

翌24日は、ほ場の大区画化による大規模営農を進め、大胆な農法でコスト削減に取り組む福井県川西地区の農事組合法人「メガファーム鶴」で現地研修を行い全日程が終了しました。



永年勤続者表彰



農事組合法人「メガファーム鶴」で現地研修

新しい「黒部川左岸土地改良区」に合併認可書交付

黒部川左岸土地改良区（理事長 荻野幸和）と布施川土地改良区（理事長 横山 栄）の2土地改良区が合併し、平成27年2月2日県農林水産部長室において、新しい黒部川左岸土地改良区となる合併認可書の交付式が行われました。

交付式には、荻野黒部川左岸土地改良区理事長、横山布施川土地改良区理事長、林 黒部市産業経済部長、紙尾魚津市農林水産課長、谷 県新川農林振興センター所長、石田 県土地改良事業団体連合会専務理事のほか県、市、土地改良区の

関係者が出席し、須沼英俊県農林水産部長から荻野理事長に合併認可書が交付されました。

新しい時代に対応する土地改良区の経営基盤の強化と運営の合理化を旨として、平成24年から統合に向けて協議を進め、受益面積2,677.5ha、組合員4,196名の黒部市内一土地改良区（魚津市の一部を含む）による組織運営体制がスタートしました。

今回の合併で県内の土地改良区は78組織となりました。



大門町土地改良区・庄川右岸中部用水土地改良区 合併予備契約調印式

5月25日射水市大門総合会館において、関係土地改良区、射水市、県高岡農林振興センター等の関係者約50名が出席して大門町土地改良区の合併予備契約調印式が行われました。

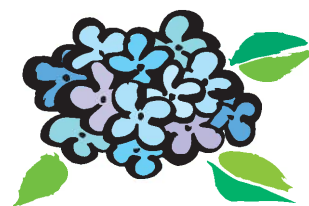
大門町区域には、平成6年10月に既存の4土地改良区が統合し発足した大門町土地改良区とともに、庄川右岸中部用水土地改良区が存在し今日に至っていました。平成25年10月に庄川右岸中部用水土地改良区から大門町土地改良区に対して行なわれた合併の申し入れを機に、平成26年4月、富山県をはじめ射水市、高岡市並びに富山県土地改良事業団体連合会との連携のもと「大門町区域土地改良区統合整備推進協議会」を設立し、土地改良区の経営基盤の強化と運営の合理化を目的に協議が重ねられました。

調印式では、長原一夫大門町土地改良区理事長（推進協議会会長）の開催挨拶、経過報告、合併予備契約書の確認の後、長原一夫大門町土地改良区理事長、表昌彦庄川右岸中部用水土地改良区理事長並びに立会人の夏野元志射水市長、荒屋健治富山県高岡農林振興センター所長が合併予備契約書に署名捺印されました。

続いて、夏野射水市長、荒屋県高岡農林振興センター所長、石田博信富山県土地改良事業団体連合会専務理事の祝辞があり、閉式となりました。

今後は、平成28年2月の合併認可を日標に、新しい「大門町土地改良区」として、受益面積1,008.9ha、組合員数1,477名となる予定です。

土地改良区名（合併前）	受益面積 (ha)	組合員数(名)
大門町土地改良区	1,005.0	1,451
庄川右岸中部用水土地改良区	333.8	484



竣工式・開始式・起工式

(1)西番小水力発電所竣工式

5月11日、常西用水土地改良区による農業用水を活用した「西番小水力発電所」の竣工式が、富山市西番地内で行政関係者や土地改良区関係者など約50人が出席して行われました。竣工式では、中川忠昭常西用水土地改良区理事長から「農業用水の維持管理費を軽減するツールを得た。財政基盤を強くしていきたい」と挨拶がありました。

西番小水力発電所は、土地改良区が主体となって整備した初めてのマイクロ小水力発電施設で、常願寺川から取水した農業用水の水路段差を生かし発電します。建設費は4千万円。発生

した電力は北陸電力に売電し、収益を用水など農業用施設の維持管理費に充て、農家負担の軽減を目指します。



(2)中野放水路発電所運用開始式

5月15日、庄川沿岸用水土地改良区連合が平成25年度より整備を進めていた地域用水環境整備事業「中野放水路発電所」の運用開始式が、砺波市庄川町庄地内で行政関係者や土地改良区関係者など約140人が出席して行われました。山辺美嗣庄川沿岸用水土地改良区連合理事長と須沼英俊富山県農林水産部長、トマーシュ・ドゥップ駐日チェコ大使、吉津洋一関西電力北陸支社長、赤丸準一北陸電力常務がボタンを押すと発電が始まりました。庄川合口ダムから取水する中野放水路の落差4.82メートルを生かして発電します。最大出力は500キロワット。年間発電力量は204万9千キロワット時で、2～13

トンの水量に対応できるチェコ製の水車発電機を用いています。総事業費は7億9500万円。



(3)中滝発電所起工式

5月27日、常願寺川沿岸用水土地改良区連合が地域用水環境整備事業で実施する「中滝発電所」の起工式と安全祈願祭が、富山市中滝地内で行政関係者や土地改良区関係者など約30人が出席して行われました。来年6月の運転開始を目指しています。

中川忠昭常願寺川沿岸用水土地改良区連合理事長から挨拶があり、安全祈願祭で中川理事長と大辻繁雄同連合副理事長が鎌入れし、出席者が玉串をささげました。

発電所は常願寺川から常西合口用水に流れ込む水を利用し、左岸連絡水路橋から下流への約

11メートルの落差を活用します。最大出力470キロワットで、総事業費は5億2900万円。



平成26年度「水の事故・ゴミ捨て防止」－農業用水って何だろう？－ 標語及びポスター募集 受賞作品

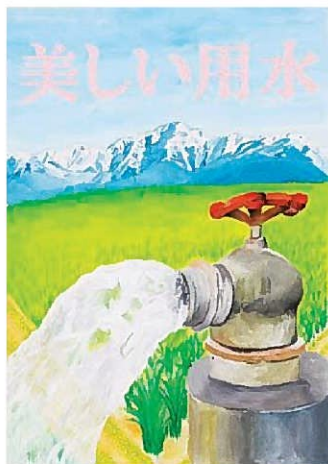
農業用排水路やため池における水難事故や
ゴミ投棄の防止を呼びかけるため、標語及びポ
スターを募集し、受賞作品を小中学校などに配

布しています。

今回は、標語760点、ポスター562点の応募があ
り、優秀作品21点が選定されました。

ポスターの部

富山県知事賞(最優秀賞)



砺波市立出町中学校
3年 堀越 あゆ

主催：富山県
共催：富山県市長会 富山県町村会
富山県土地改良事業団体連合会

「水の事故・ゴミ捨て防止」標語・ポスター募集の沿革

- 昭和52年度 標語ステッカーの配布
- 昭和55年度 県職員からの標語募集を開始
- 昭和59年度 市町村(農地関係課)を募集対象に追加
富山県市長会、富山県町村会、富山県土地改良
事業団体連合会が共催となる
- 平成元年度 小中学校を募集対象に追加
- 平成2年度 一般を募集対象に追加
- 平成3年度 ポスター募集を開始
- 平成14年度 水の事故に加え、ゴミ捨て防止についても呼び
かけ
- 平成21年度 標語ステッカー及びポスターに代わり、カレン
ダー配布

富山県知事賞



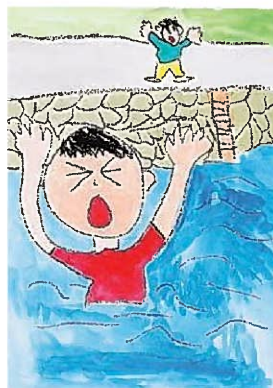
黒部市立桜井中学校
3年 川崎 夏子



上市町立上市中学校
2年 水野 綾乃



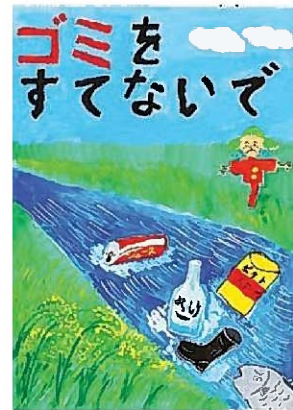
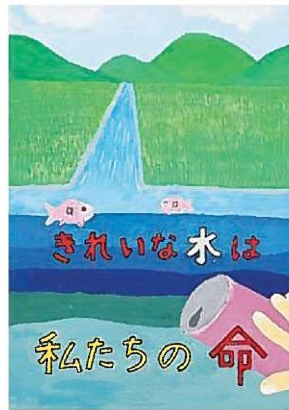
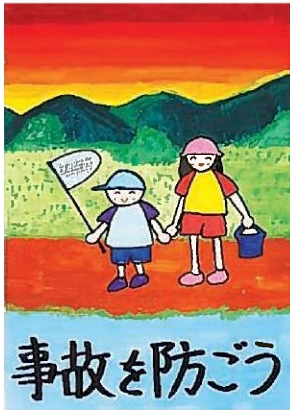
立山町立日中上野小学校
5年 城戸 星奈



南砺市立福光東部小学校
2年 開 恒介



砺波市立砺波南部小学校
1年 岡本 彩来



標語の部

賞	学校名	学年	氏名	標語
富山県 富山県 富山県 富山県 富山県	—	一般	若林 健嗣	澄みわたる 流れのめぐみ いつまでも
	上市町立上市中学校	3年	松井 知咲	きれいな水 安心安全の第一歩
	富山県立速星小学校	6年	笹木 悠聖	水の事故 一つの注意が 命綱
	射水市立歌の森小学校	5年	近藤 柗真	すてないで 未来のきみが こまるはず
	上市町立上市中央小学校	3年	森 菜々美	つなげよう きれいな水と すてない心
富山県 土地改良 事業団体 連合会長賞	上市町立上市中央小学校	6年	米井 智紀	のこそうよ きれいな川を 未来へと
	立山町立釜ヶ淵小学校	4年	原 紗采	自分だけ 思っ流すごみだけど みんながすてればごみの山
	砺波市立砺波東部小学校	3年	高田 怜和	用水は 田んぼや畑の 力水
	富山県立堀川南小学校	2年	寺垣 美音	きれいな水 田はたにたくさん おくりたい
	舟橋村立舟橋小学校	1年	紙谷 蒼司	かわにごみをすてないで めだかのおうちがよごれちゃう

第4回「とやまの農山村写真展」入賞作品

県民の皆様には農山村地域の素晴らしさや大切さを知っていただき、保全活動などへの参加を促すことが必要であることから、啓発活動の一環として、「とやまの農山村写真展」を開催しています。第4回となる今回は、全応募数132点(一般部門100、ジュニア部門32)の中から18点(一般部門12、ジュニア部門6)が入賞されました。

平成27年2月9日、「とやまの農山村写真展」会場の富山国際会議場にて表彰式を行いました。

入賞作品と受賞された方は次のとおりです。

主催：富山県
共催：富山県土地改良事業団体連合会
とやま棚田ネットワーク

富山県知事賞

【一般部門】



最優秀賞 「稲刈 楽しく学ぶ」



優秀賞 「芽吹き」の里」



優秀賞 「棚田の学校」

【ジュニア部門】



最優秀賞 「出んぼのかいだん」



優秀賞 「みんなで力を合わせて」

富山県土地改良事業団体連合会会長賞(棚田賞)

【一般部門】



「白鳥の飛来」



「梨の花咲く頃」

【ジュニア部門】



「かいだんみたいな田んぼ」

入賞者一覧

(敬称略)

賞		受賞者	市町村	タイトル	
富山県知事賞	一般部門	最優秀賞	菅波 繁	富山市	稲刈 楽しく学ぶ
		優秀賞	山田 正昭	富山市	芽吹き of 里
		優秀賞	杉山 邦雄	高岡市	棚田の学校
	ジュニア部門	最優秀賞	河合 結衣	砺波市	田んぼのかいだん
		優秀賞	向柴 天斗	氷見市	みんなで力を合わせて
富山県土地改良事業団体連合会会長賞	一般部門	棚田賞	石田 正博	高岡市	梨の花咲く頃
	ジュニア部門	棚田賞	若林 繁	富山市	白鳥の飛来
とやま棚田ネットワーク会長賞	一般部門	特別賞	岩田 有乃	砺波市	かいだんみたいな田んぼ
			沖 保治	射水市	山里の賑わい
			荒木 博昭	高岡市	お手伝い
			山本 健次	立山町	実りの富山路を快走する北陸新幹線
			富田 栄人	富山市	散居村のさざ波
			梶原 隆	富山市	初雪舞う頃
			高桑 正行	富山市	豊作の予感
	橋爪 清		黒部市	山里の秋	
	ジュニア部門		熊野 有紗	南砺市	水稲共同防除作業
			森 恵都	砺波市	たねをうえているところ
菅原 拓哉		南砺市	水田に映る夕日		

入賞作品は県内各地にて巡回展示をしています。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「とやま棚田ネットワーク」ホームページ

<http://www.nn-toyama.jp/tanada/tanada.htm>

◆土地改良施設の管理円滑化について◆

本会では管理専門指導員による土地改良施設の点検、整備、操作等土地改良施設の管理に関する専門的な診断管理指導を行っています。

① 土地改良施設の診断業務

本年度は、定期的な施設診断として頭首工・揚水機・ため池等、50箇所を予定しております。また、施設管理者からの要請診断も受け付けています。施設診断の際は、現地立ち会い等、ご協力お願いいたします。

【維持管理適正化事業新規加入について】

上記①の要請診断を行った施設の平成28年度(適正化:40期生、施設改善:30期生)加入要望地区ヒヤリングは、9月に各農林振興センターにおいて実施する予定です。

問い合わせ先 管理指導センター室 TEL:076-424-3380 FAX:076-424-3332
e-mail:kanri@tomidoren.jp

② 土地改良事業相談業務

本会では相談指導員を配置し、下記事項に関する助言及び指導を随時行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- ・土地改良事業計画の作成
- ・事業主体の組織運営上の指導
- ・農業水利に関する指導
- ・換地処分その他農用地集団化に関する指導
- ・工事の実施に関する指導
- ・土地改良施設の管理に関する指導
- ・土地改良法令に関する指導
- ・その他

◆非補助農業基盤整備資金のご案内◆

1. 非補助農業基盤整備資金とは

土地改良区等が国からの補助を受けないで、かんがい排水やほ場整備、客土などの事業に取り組み、農業生産基盤整備・保全の推進を図る場合、日本政策金融公庫等が農家負担の軽減を目的に、土地改良区等に対し低利で融資する資金です。国の補助対象でない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

2. 対象となる事業種類・内容

かんがい排水、畑地かんがい、ほ場整備、暗渠排水、客土、農道、索道(軌道等運搬施設を含む)、畦畔整備、農地造成、防災・農地保全、農業集落排水(農村下水道)、発電施設。

維持管理計画書作成に係る調査費、土地改良区事務所の新增築、事務機器や複式簿記導入に係るシステム、車両など

3. 融資条件

●貸付対象者

土地改良区、土地改良区連合(事業主体となる場合に限る)、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方、農業振興法人

●償還期間 25年以内(うち据置期間10年以内)

【農業農村整備資金利率】

区 分		H27. 6. 18現在
補 助 事 業	県 営	0.95 %
	団 体 営	0.80 %
非 補 助 事 業	一 般	0.80 %

〈お問い合わせ先〉

- ・富山県農林水産部農村整備課換地業務係 076-444-3375
- ・北陸農政局農村計画部土地改良管理課 076-263-2161 (代表)
- ・富山県土地改良事業団体連合会事業部管理指導課 076-424-3380

〈融資担当機関〉

- ・日本政策金融公庫富山支店 076-441-8411
- ・農林中央金庫富山支店 076-445-2508 (公庫受託課)

お 知 ら せ

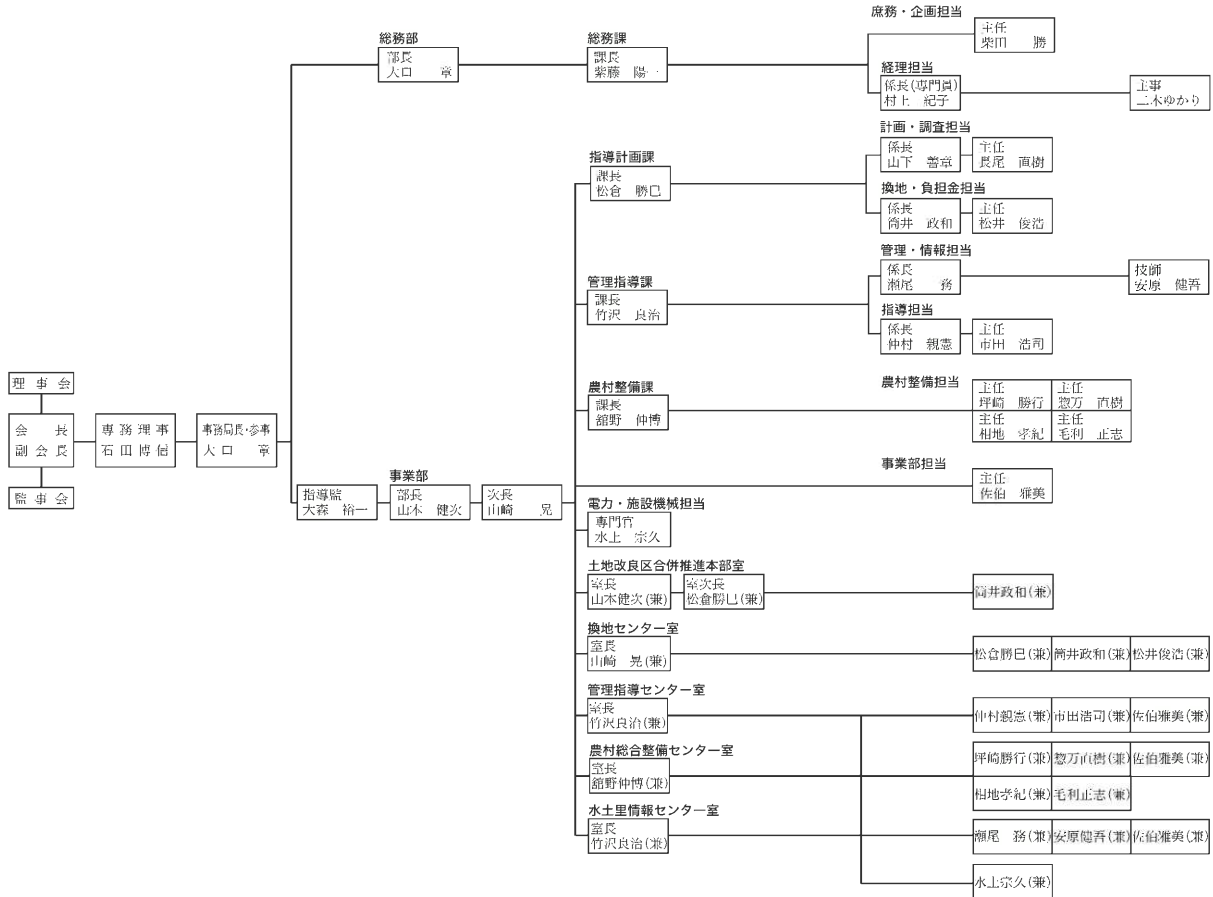
●今後の主な行事予定(平成27年7月～12月)●

月 日	会 議 と 行 事	場 所	参 加 対 象	備 考
7月25日(土)	水土里探訪ウォークin桜ヶ池	桜ヶ池(南砺市立野原東)	一般	主催
8月27日(木)	「元気とやま」むらづくり推進大会2015	富山国際会議場メインホール	関係者	後援
11月18日(水)	とやま水土里フォーラム	入善町民会館「コスモホール」	関係者	主催

(注) 本案はあくまでも予定であり、別途詳細案内等を確認のうえ参加ください。

●富山県土地改良事業団体連合会機構図(平成27年7月1日現在)●

4月1日に事務局の機構が3部4課5室から、2部4課5室に変更となりました。



主な人事異動(平成27年4月1日付)

<p>新所属</p> <p>事業部長</p> <p>事業部次長</p> <p>事業部管理指導課指導担当 主任</p> <p>事業部指導計画課計画・調査担当 主任</p>	<p>氏 名</p> <p>山本 健次</p> <p>山崎 晃</p> <p>市田 浩司</p> <p>長尾 直樹</p>	<p>旧所属</p> <p>指導部長</p> <p>指導部次長</p> <p>指導部指導課指導班 主任</p> <p>事業部管理課管理班 主任</p>
---	--	--

新規採用

事業部管理指導課管理・情報担当 技師 安原 健吾

(7月1日付)

退 職 加島 保洋

新規採用 水上 宗久



氷見市長坂地区棚田オーナー事業（田植え）

農業農村整備事業等の調査・測量設計等業務に関する
ご相談は、下記までお問い合わせください。

富山県土地改良事業団体連合会

〒939-8214 富山市黒崎17番地
TEL076-424-3300 FAX076-424-3332
<http://www.tym-midori.net/tomidoren>

